



広報

1987年
9月15日 No. 358

もりよし



21世紀に翔る



昨年、対象者の約7割が未成年で式を迎えるため、1年間見送られていた成人式（男86人、女69人）が、8月15日コミュニケーションセンターで行われました。

式典では、君が代齊唱、来賓祝辞の後、新成人を代表して佐藤政彦さん、小山美紀子さんが「森吉町民として恥じぬよう、自ら社会道徳の高揚に努めます」と決意表明し、出席者は大人の仲間入りをしたという自覚を胸に抱き、式を閉じました。

町の人口

| 昭和62年8月末現在 住民登録人口 | |
|----------------------|-------------|
| 男 | 4,704 (+ 9) |
| 女 | 5,178 (- 6) |
| 計 | 9,882 (+ 3) |
| 世帯数 | 2,751 (+ 1) |



化、施策事業の厳しい選択と計画的な予算執行、生活圏の広域化に対応した関係機関の連携強化、行政への住民参加の推進を強調しています。

第一章「産業の振興で豊かな町づくり」第一節「根幹をなす農林水産業の振興」農業については複数過程の組織化を推進し、農産物

基本計画は、基本構想の施策の大綱に基づき、昭和六十五年までの施策の基本方針を現状と課題をふまえながら具体的に示したものです。以下内容の概要を紹介します。

〈基本計画〉の概要

の販売戦略の確立をめざす。生産活動を促進するために、構造改善センターを活用し、農業協同組合との連携を強化して指導体制の充実をはかる。畜産については森吉町酪農、肉用牛生産近代化計画の目標達成をめざし、飼料の自給率向上に努めるとともに、乳牛の牛群能力の改良を推進する。また、ノロ川牧場の活用を推進し、計画改良交配により森吉牛の銘柄確立と生産拡大に努める。生産基盤の整備については、複合経営を推進するためには場、農道を整備し、農地の汎用化に努める。特に大野台地区国営総合農地開発を促進するため、森吉山ダム代替農地造成にあたっては、既存農地との一体的整備をはかる。林業については、林業振興地域整備計画を樹立し、補助事業の積極的導入により、生産基盤の整備と経営の近代化に努める。特に計画的な保育、間伐施設を実施して良質秋田杉の生産をはかるとともに、間伐材の集出荷も検討する。企業誘致については、既存農地との一体的整備をはかる。内水面漁業については、稚魚の放流を継続するとともに、污染防治、増大をはかり、釣り場の整備を推進して、観光的内水面漁業への体質改善に努める。またふ化、養殖施設を活用して魚族の保護、増大をはかり、

第三節「魅力ある観光の創造」観光開発の方向としては、観光の大型化、質の向上を促進して総合リゾート地の形成をはかる。また

第二節「商業の活性化と企業誘

致」商業については、経営改善を促進するために商工会の育成、信用保証協会積立額の増額等を行ない、また観光開発、町内産業の振興により地元購買力の向上に努めます。第三節「安全で快適な緑の町づくり」第一節「交通安全確保」交通事故の高齢者の再就職の促進をはかる。企業誘致、観光事業の振興によって雇用機会の増大をはかるとともに、PRを強化するとともに、誘致情報の入手に努め、進出希望企業の意向に柔軟に対処した施策を開発する。また、既存の進出企業については結びつきを拡大して定着、長野岱農工団地の整備を促進して、雇用機会の増大をはかるとともに、PRを強化するとともに、誘致情報の入手に努め、進出希望企業の意向に柔軟に対処した施策を開発する。また、既存の進出企業については、地場産業の振興、男子型企業誘致、観光事業の振興によつては、結びつきを拡大して定着、

第三節「魅力ある観光の創造」観光開発の方向としては、観光の大型化、質の向上を促進して総合リゾート地の形成をはかる。また

第二節「生活基盤の整備」市街地の整備では、機能的で秩序ある

第三章「施設の大綱」では、一、産業の振興で豊かな町づくりとして、(1)根幹をなす農林水産業の振興、(2)商工業の活性化と企業誘致、(3)魅力ある観光の創造についてそれ基本的な施設の方向を示し、二、安全で快適な緑の町づくりとしては(1)交通通信体系の整備、(2)

生活基盤の整備、(3)町民の安全確保、(4)美しいふるさとづくりについて、三、健康で生きがいのあるおいのあるまち」とすることをうたっています。土地利用の方向性を明らかにしています。

第四章「計画達成のため」においては、時代の変化に柔軟に対応できる行政の体制を確立し、住民と行政が一体となって構想の実現に向けて邁進しなければならないことを唱え、行政機構の簡素合理化を示しています。

第五章「中期計画としています。また、三ヵ年単位に実施計画を策定し、毎年ローリング方式で調整しつつ完全実施をめざしていくこととしています。そして、町の特性と課題を明らかにするために町の現状についてふれ、自然条件、歴史的、社会的特性、人口の推移、経済状態、社会環境、行政の各方面にわたって資料を分析しつつ課題を理念と町政執行の基本方針がまとめられています。

第六章「基本構想」では、景と趣旨」、第二章「森吉町の将来像」、第三章「施設の大綱」、第四章「計画達成のために」の各章からなっており、計画の基本理念と町政執行の基本方針がまとめられています。

昭和70年までを展望 いきいきとした、うるおいのあるまちづくり 「森吉町総合開発計画」を策定

昭和70年までを展望

いきいきとした、うるおいのあるまちづくり

「森吉町総合開発計画」を策定

地方自治法は、自治体が総合的かつ計画的な行政運営を図るために基本構想を定めておかなければならぬことを規定しています。町ではこれまで、「森吉町総合開発基本計画」に基づいて諸施策を推進してきましたが、計画の期間が経過したことにより、本年改めて「森吉町総合開発計画」を策定しました。

この計画の策定にあたっては、町内各種団体の代表者、有識者による協議や役場庁内の策定委員会による検討がくり返され、議会の審議を経て、去る五月二十九日に議決されました。

「森吉町総合開発計画」は、昭和七〇年度までを展望した町づくりの指針を示す基本構想と昭和六十年度までの施策の方針を示した

基本計画、主な事業の実施計画から構成されており、今後の地域開発、環境整備、民生向上の方向を明らかにしています。



鹿角・北秋田身障者大会表彰

八月二十一日、阿仁町体育馆において開催され、団体育成成功者として久留島恒藏さん、片岡喜市さん、三浦春松さんが表彰を受け大塚刷毛(株)、ハリマヤ秋田(株)に社福事業貢献が認められ感謝状贈呈

| △金賞 | | △銀賞 | | △銅賞 | |
|-----------|----|-----------|----|-----------|----|
| 岸野美代子(前小) | 五年 | 播磨 健二(森小) | 六年 | 森川 正喜(前小) | 六年 |
| 松田 勝利(米小) | 三年 | 神成 貴彦(浦小) | 五年 | 宮野 知美(浦小) | 四年 |
| 北林 佳子(前小) | 三年 | 小林有希子(森中) | 二年 | | |
| 奥田 桃子(浦小) | 三年 | | | | |
| 渡辺 丈司(浦小) | 四年 | | | | |

青い大空

▲金賞受賞者の作品

第二十九回全県児童生徒席書大会の審査が八月十日、秋田市中通小学校で行われ、十人の方が入賞されました。

全县席書大会受賞おめでとう

地域社会における高齢化の進展と相まって、地域社会の活性化やボランティア活動への参加を通じた生きがい対策を推進する。また、高齢者のためのスポーツ施設の整備、保健指導を強化し、健やかな生活の確保をはかる。地域社会における福祉の充実をはかるために在宅福祉対策とあわせ、住民による老人の日常生活援護体制の確立をはかる。児童福祉については、保育所、遊園地等施設の整備と保育内容の充実をはかる。母子父子福祉については、経済的負担の軽減に努め、相談体制の強化をはかる。心身障害者(児)福祉については、在宅福祉の充実や働く場の確保に努め社会復帰、社会参加のための施策を推進する。青少年の健全育成については、環境浄化を進めるとともに地域社会における連帯意識の醸成に努める。

第三章「健康で生きがいのある町づくり」第一節「社会福祉の充実と青少年の健全育成」社会福祉では、老人福祉対策として、老人クラブの活性化やボランティア活動への参加を通じた生きがい対策をはかり、保護対策を強化する。

た集落排水、公害防止のために集落環境施設事業の導入を検討する。町にふさわしい郷土美化運動を推進する。自然の保護と活用については、自然活用型の観光開発を推進するため、自然保護を優先させ、自然景観と調和のとれた施設整備をはかり、保護対策を強化する。

第三章「健

森吉 明敬老式



長寿のひげつは?
①三度の食事をきちんと
②気がむけば針仕事を
③無理をしない



長寿のひげつは?
①毎朝梅干しを
②日記をつける(20年間継続中)
③読書(現在、良寛に挑戦)

女性ベスト10

| 女性ベスト10 | |
|--------------|------|
| 1 金沢 サト(94) | 下羽立 |
| 2 庄司 キサ(93) | 浦 田 |
| 3 片岡 ミヨ(93) | 裏 町 |
| 4 奥田 ツキ(92) | 浦 田 |
| 5 木村 キサ(92) | 新 丁 |
| 6 武石 キエ(92) | 根 小屋 |
| 7 森川 リン(92) | 新屋布 |
| 8 佐藤 キクエ(91) | 鶴 田 |
| 9 森澤 シエ(91) | 七 曲 |
| 10 吉田 イト(91) | 森 吉 |

いつまでも長生きを!

男性ベスト10

| | |
|--------------|------|
| 1 櫻田 廣(93) | 本 城 |
| 2 奥田安太郎(91) | 浦 田 |
| 3 九島為之助(90) | 七 曲 |
| 4 米澤 廣治(89) | 米内 淀 |
| 5 土佐 長治(89) | 堺 田 |
| 6 奈良三之助(88) | 本 城 |
| 7 板垣 栄藏(88) | 学校通り |
| 8 新林喜一郎(87) | 本 城 |
| 9 藤嶋 岩雄(87) | 細 越 |
| 10 石川石五郎(87) | 小 又 |



▲90歳代表の近藤さん ▲70歳代表の吉田さん



町敬老式が、9月3日米内沢地区(コミセン)、9月4日森泉荘、前田地区(前田体育馆)で行われました。今年、新たに男四六名、女五一一名の方が七十歳を迎えられました。全体では、男四百七十二名、女六百九十名、合計千百六十二名の方が該当し、町の人口全体の12%を占め、一段と高齢化対策の必要性が感じられました。

た集落排水、公害防止のために集落環境施設事業の導入を検討する。町にふさわしい郷土美化運動を推進する。自然の保護と活用については、自然活用型の観光開発を推進するため、自然保護を優先させ、自然景観と調和のとれた施設整備をはかり、保護対策を強化する。

第三章「健康で生きがいのある町づくり」第一節「社会福祉の充実と青少年の健全育成」社会福

祉では、老人福祉対策として、老人クラブの活性化やボランティア活動への参加を通じた生きがい対策をはかり、保護対策を強化する。

人クラブの活性化やボランティア活動への参加を通じた生きがい対策をはかり、保護対策を強化する。

第三章「健

もに生徒の勉学を奨励するため就学援助に努める。

第五章「計画達成のために」

第二節「社会教育の推進」生涯学習体系の確立のために、各種団体との連携を深めて学習機会の創出強化に努め、人材を確保して指導、推進体制の充実をはかる。

第三節「情感あふれる文化の醸成」

第四節「教育と文化の振興で誇りある町づくり」

第五節「計画達成のために」

第六節「住民参加の行政」

第七節「計画達成のために」

第八節「行財政運営の効率化」

第九節「計画達成のために」

第十節「計画達成のために」

第十一節「計画達成のために」

第十二節「計画達成のために」

第十三節「計画達成のために」

第十四節「計画達成のために」

第十五節「計画達成のために」

第十六節「計画達成のために」

第十七節「計画達成のために」

第十八節「計画達成のために」

第十九節「計画達成のために」

第二十節「計画達成のために」

第二十一節「計画達成のために」

第二十二節「計画達成のために」

第二十三節「計画達成のために」

第二十四節「計画達成のために」

第二十五節「計画達成のために」

第二十六節「計画達成のために」

第二十七節「計画達成のために」

第二十八節「計画達成のために」

第二十九節「計画達成のために」

第三十節「計画達成のために」

第三十一節「計画達成のために」

第三十二節「計画達成のために」

第三十三節「計画達成のために」

第三十四節「計画達成のために」

第三十五節「計画達成のために」

第三十六節「計画達成のために」

第三十七節「計画達成のために」

第三十八節「計画達成のために」

第三十九節「計画達成のために」

第四十節「計画達成のために」

第四十一節「計画達成のために」

第四十二節「計画達成のために」

第四十三節「計画達成のために」

第四十四節「計画達成のために」

第四十五節「計画達成のために」

第四十六節「計画達成のために」

第四十七節「計画達成のために」

第四十八節「計画達成のために」

第四十九節「計画達成のために」

第五十節「計画達成のために」

第五十一節「計画達成のために」

第五十二節「計画達成のために」

第五十三節「計画達成のために」

第五十四節「計画達成のために」

第五十五節「計画達成のために」

第五十六節「計画達成のために」

第五十七節「計画達成のために」

第五十八節「計画達成のために」

第五十九節「計画達成のために」

第六十節「計画達成のために」

第六十一節「計画達成のために」

第六十二節「計画達成のために」

第六十三節「計画達成のために」

第六十四節「計画達成のために」

第六十五節「計画達成のために」

第六十六節「計画達成のために」

第六十七節「計画達成のために」

第六十八節「計画達成のために」

第六十九節「計画達成のために」

第七十節「計画達成のために」

第七十一節「計画達成のために」

第七十二節「計画達成のために」

第七十三節「計画達成のために」

第七十四節「計画達成のために」

第七十五節「計画達成のために」

第七十六節「計画達成のために」

第七十七節「計画達成のために」

原稿募集
「NHK青年の主張
コンクール」

- ◆参加資格 県在住、昭和27年1月16日~47年4月1日に生れた者
- ◆テーマ 発表題は自由
- ◆応募方法 テーマに沿った自分の主張を、原稿用紙4枚程度
- ◆応募・問い合わせ先 〒010 秋田市山王1-1-2 NHK秋田放送局「青年の主張」係 ☎0188235411
- ◆応募締切 10月17日(土)

ご参加ください

講演会「高齢者の食事について」

県看護協会鷹巣阿仁支部では、9月の老人看護月間事業の1環として講演会を開催致します。

◆日時 9月19日(土) 午後1時30分~3時30分

◆場所 鷹巣中央公民館

この機会に行政相談

みなさんが常日頃行政にいだいている不満や要望について、無料で、かつ秘密を守り、親身に相談に応じます。お気軽にどうぞ。

次のとおり巡回相談所を開きます。

◎10月16日 午前10時~午後2時 前田支所

◎10月17日 午後1時~午後5時 コミュニティセンター

◎10月18日 午前10時~午後2時 森吉福祉館

◆行政相談員 竹田熊三郎氏(米内沢新丁)
☎72-4105

極左暴力集団壊滅に
ご協力ください

極左暴力集団による「テロ」「ゲリラ」が、ますますその悪質さを増しています。

警察では、極左集団に関する相談や情報提供が気軽にできるように「極左110番」を設置しました。

お心当たりのある方は

◆極左110番 ☎0188(24)0110 へ連絡を!
◆森吉警察署 ☎72-3125

◆対象 一般婦人

森吉町社会福祉大会

『活力ある福祉の町づくり』をめざして、福祉大会が行われます。

◆日時 10月3日(土)午前10時から

◆会場 コミュニティセンター

第36回

県職場総合美術展

◆会期及び会場

○秋田会場 10月15日~10月19日
県立美術館美術ホール

○大館会場 10月30日~11月4日
デパート「正札竹村」

県の情報公開について

◆県公文書公開条例が10月1日から実施されます。

この制度の実施により、県民の皆さんからの公開請求に応じて、県の

機関でもっている公文書を閲覧したり、写しの交付を受けたりすることができます。

◆申請方法等詳しくは 県庁文書広報課県政情報室、☎0188(60)1058

応募してみませんか
県特産品開発コンクール

◆目的 特産品の開発と拡大を図る

◆募集期間 10月9日(水)まで

※詳しくは、役場商工課へお尋ねください。☎72-3111 内線35

テレホンカード
「三階の滝」
予約申込み受付中

好評の第1弾「桃洞の滝」に続き第2弾「三階の滝」を制作中!

◆申込先 役場商工観光課

森吉山荘

昭和62年度 第2弾
祝敬老会特別企画
湯治客大歓迎 大好評

ズバリ2泊 (1日3食付)
10,000円
オール込み!
お一人様
3泊 (1日3食付) → 13,000円コースあり

秋田県最後の秘境
『小又峡』を探索してね!!

・心臓弁膜症
・神経痛
・糖尿病
・リューマチ

お食事、ご休憩には
『太平湖グリーンハウス』も
ご利用下さい。(200人収容)

湯の沢温泉効能

サービス期間 9月1日~30日
ご予約は 国民宿舎 森吉山荘
森吉町湯ノ岱 TEL. (0186) 76-2334

※ 10名様以上はマイクロバスで無料送迎致します。

就業構造基本調査にご協力ください

— 10月1日に実施 —

■行政施策の基礎資料づくりのために

昭和62年就業構造基本調査が、10月1日現在で実施されます。

就業構造基本調査は、全国および地域別の就業・不就業の基本的な構造を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として行われる統計調査です。

この調査では、全国の約37万世帯が選定され、その世帯にふだん住んでいる15歳以上の人全員(約93万人)が調査の対象となります。また、調査が行われる市町村は、全国で約2,900市町村です。

■就業・不就業の新しい動きを把握

調査事項は、15歳以上全員について、性別、世帯主との続柄、ふだん仕事をしているかどうかなどの基本的な事項を調べます。

ふだん仕事をしている人(有業者)については、おもな仕事の内容、年間就業日数、仕事からの収入、副業、前にしていた仕事や仕事に関する希望意識などを調べます。また、ふだん仕事をしていない人(無業者)については、仕事をしたいと思っているかどうかなどの就業の希

望意識についての事項や前にしていた仕事について調べます。

これらの調査事項を組み合わせ、全国および地域別に就業・不就業をめぐる社会の新しい動きが把握されます。

今回の調査は、前回調査から5年目に当たり、この間に就業・不就業の構造は相当変化しており、また、雇用をめぐる環境が極めて厳しい時期に実施されるので、各方面から調査の結果が期待されています。

就業構造基本調査について、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



※調査員がお宅にお伺いします。

酒酔い運転をなくそう!!

飲酒運転違反者隣接町村別件数

| 町村名 | 7月中 | | | | 7月末累計 | | | | 免許(61年12月末) | 免許人口 | 全県順位 |
|-------|-----|------|----|----|-------|------|----|--------|-------------|-------|--------------|
| | 酒酔い | 酒気帯び | 負傷 | 合計 | 酒酔い | 酒気帯び | 負傷 | 合計 | | | |
| 森吉町 | | | | | | | | | 3 | 3,793 | 1,264 8 |
| 合川町 | | | | | | | | | 1 4 | 5 | 3,768 754 24 |
| 鷹巣町 | 2 | 2 | 4 | 7 | 18 | 4 | 29 | 10,133 | 349 64 | | |
| 阿仁町 | | | | | | | | | | 1,890 | ~ 1 |
| 上小阿仁村 | 1 | | 1 | | 2 | | 2 | 1,616 | 808 20 | | |

※県内69市町村対象

☆安全運転5則☆

- ① 安全速度を必ず守る
- ② カーブの手前でスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確かめる
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない

◎8月号の表紙の1部に誤りがありましたのでおわびします。

62年度町職員(初級) 採用試験案内

- ◆採用予定人員 若干名
- ◆職務内容 一般行政事務
- ◆受験資格
 - (1)昭和37年4月2日から昭和45年4月1日までに生まれた者。
 - (2)受験申込み現在、森吉町に住所又は本籍を有する者。
- ◆受付期間及び申込み方法
 - ・昭和62年9月21日～10月12日まで平日は午前8時30分から午後4時30分まで、土曜日は正午まで。
 - ・郵送の場合は10月12日までに着信のものに限り受付します。
- ※申込み用紙は町役場総務課にありますので、この用紙に記入の上提出してください。問合せは町役場総務課へ ☎72-3111 内線22

乳幼児健診

- ◆乳児相談 10月7日(水) コミセン
- ◆三才児健診 10月21日(水) コミセン
- ◆乳児健診 10月28日(水) コミセン

| | | | | |
|---------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 長谷川 | 土佐 | 松橋 | 鈴木 | 鈴木 |
| 将(まさと)(一廣・長男) | 香織(かおり)(良成・長女) | 麻美(あさみ)(康志・二女) | 琢夢(たくむ)(美智夫・二男) | 奏夢(かなむ)(美智夫・二男) |
| 五味堀 | 松山町 | 新町 | 日栄 | 日栄 |

三万円
新町
北林
茂一郎

三万円
米内沢駅前
相澤

二万円
日栄

ます。
れました。ご厚意に感謝申し上げ
ます。



母子手帳交付日

- ◆10月5日(月) 役場福祉保健課
- ◆10月19日(月)
 - 午前9時～午後3時
- ※妊婦さん本人がおいで下さい。

予防接種

- ◆10月2日(金) 三種混合
 - 米内沢(コミセン) 1時より
 - 前田(集落センター) 2時より

第19回森吉町畜産共進会の 日程が変更になりました

- ◆9月21日(月) 受付 午前8時
会場 下前田 肉用牛育成所内
審査開始 午前10時
褒賞授与式 午後1時30分
- ◆終了後、同会場で牛肉バーベキューで反省会を行います。多数ご参加ください。
会費一人 2,000円

海技免状の引換え時期ですよ!

「船舶職員法の一部を改正する法律」が昭和58年4月30日から施行されたのに伴い、改正法施行日以前に、下

お誕生
おめでとう



おくやみ



| | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 北林 | 善美(22) | 三浦 | スミ(87) |
| 高野 | ミツ | 土佐 | 鉄治 |
| 太勇藏(52) | 長男 | 高野 | 母 |
| 一郎(76) | 久 | 太勇藏(52) | 新 |
| 正治養父 | 夫 | 久 | 前田 |
| 桂 | 小堺 | 桂 | 下前田 |
| 瀬 | 又田 | 瀬 | 町 |

記海技免状を受有した方は昭和63年3月31日までに新免状に引換える必要があります。

記

丙種航海士、丙種機関士

| | |
|-----------|------------|
| 一級小型船舶操縦士 | 昭和52年4月1日 |
| 二 | ~58年4月29日ま |
| 三 | で交付を受けた者 |

◆申請等詳細

秋田市土崎港西1-7-35 新潟運輸局秋田海運支局 ☎0188(45)0556

産業文化祭作品募集

昭和62年度森吉町産業文化祭が10月30日(金)から11月1日(日)の3日間開催されますが、その中で写真コンクールと児童生徒発明工夫コンクールの作品を募集しています、ふるってご応募してください。

◆観光写真コンクール

森吉町の自然、風俗等観光PRにふさわしい作品。サイズは、カラー六ツ切以上。問合せ 役場商工観光課 ☎72-3111 内線35

◆児童生徒発明工夫コンクール

町内の小中高生を対象とし、ユニークなアイデアを盛り込んだ作品。(グループ作品でも可)

問合せ 総務課企画係 ☎72-3111

※いずれも優秀作品には賞品を贈呈

◆申込期限 10月24日(土)

昭和62年度消防設備士試験

◆試験日 昭和62年10月23日(金)

◆試験種別 甲種及び乙種

◆試験場所 秋田市文化会館

◆受付期間 9月21日～10月1日

◆申し込み及び詳細については

消防署へ ☎ 72-3119

青年海外協力隊秋募集

◆資格 満20歳以上35歳までの男女

◆願書締切 昭和62年11月30日

◆詳しくは役場広報係へ ☎72-3111

昭和63年歌会始のお題 及び詠進歌の詠進

◆歌会始のお題 「車」

◆申込期間 9月1日～10月12日

◆詳しくは、役場広報係 ☎72-3111

9月末日は国民健康保険税3期の納期限です。忘れずに納めましょう。